

正智深谷高等学校特別コラム

Mind Charging

Since 2020

第341回

ハーバー・リー

の名言

発行：入試広報室

発行日：令和5年2月2日

編集委員：入試広報室 鈴木

今回の言葉

Real courage is when you know
you' re licked before you begin,
but you begin anyway.

行動する前から叩かれてしまうこともあります。

それでも行動するのが本当の勇気です。



ネル・ハーバー・リーは、アメリカの小説家。『アラバマ物語』で知られる。また、この物語の続編である『Go Set a Watchman』が2015年に米国で出版された。

Column

みなさんは今回の言葉のように“行動する前から叩かれる”という経験はありますか？自分が行動しようと思っていた時に心を折られるようなことを言われたりされたりしたら辛いですね。例えば『自分たちが住む街をキレイにしたい！』とゴミ拾いをしている人を見かけて“自分も協力しよう！”と思った時に『あんなことしても意味ないのに』とつぶやく声が聞こえたら、それでも“すぐにゴミ拾いを始めよう！”と勇気を持って即行動に移せる人はなかなかいないと思います。そして、その時にやる気になった自分の気持ちだけでなく、ゴミ拾いをしていた人の善意も含めて自分自身が否定してしまったような悲しい気持ちになりますよね。やはり今回の言葉のように“それでも行動する”というのは本当の勇気であり、本当に勇気が要ることだと思います。

勇気を持っていない人はこの世の中には一人もいないと私は信じています。持っているということはいつでも出すこともできるはずなのに、なぜ出せる時と出せない時があるのか…。それが今回の言葉にある“行動する前から叩かれる”という時なのかもしれません。では、なぜ行動する前から叩く人がいるのでしょうか。きっとその人も行動してみたものの、ダメだった経験があるのだと思います。つまり、勇気を出した先にあったものが明るいものではなかったのです。そして、その事実を受け止められず、再挑戦への勇気を持っていないのです。最近よく『闇』という言葉が使われますが、まさに自分の闇から抜け出せていないのです。光を遮断した部屋のドアを閉め、そのドアにも背を向けてうつむくのは止めましょう。思い切ってドアを開けて光をたくさん浴びましょう。一番大変なのは最初の一步です。怖い気持ちもありますが、みなさんには一緒にドアを開けてくれる素晴らしい仲間がいます。明るい未来を想像して力強く行動していきましょう！